



宝城中学校だより

令和6（2024）年10月25日

第14号

校長 小田 哲也

学校教育目標：「集団の力を活かして、よりよい社会の創り手として「自走」できる生徒の育成」

1. 頑張れ3年生！！自分で変えるしかない。自分が変わるしかない。

(1) 3年生のみなさん、今年の4月から成長していますか。

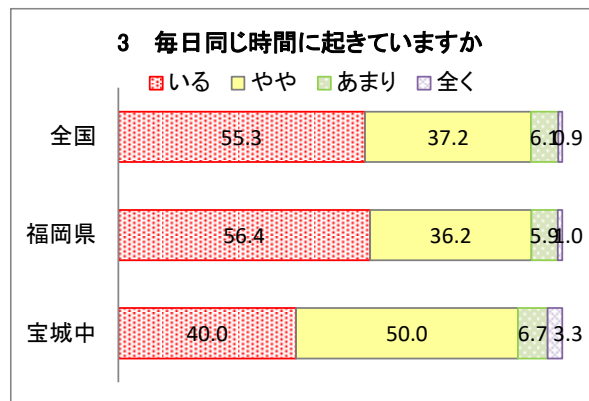
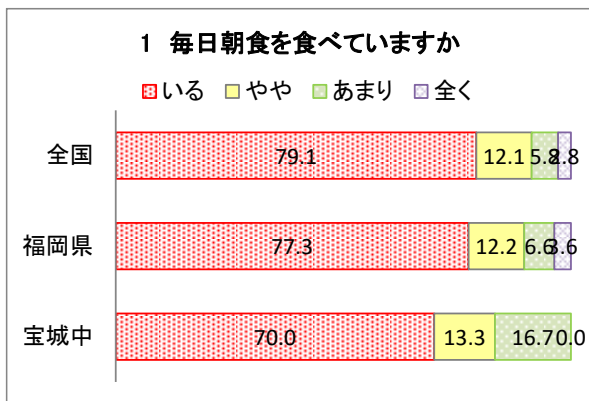
4月18日（水）に行われた全国学力学習状況調査では、学校生活や日常生活、キャリアに関する考え方、勉強の仕方などについて質問をする調査が含まれています。

8月初旬に調査結果が公表され、学校で分析をしていましたが、進路選択に向かって頑張っている3年生の皆さんに、4月の自分と今の自分を比較して成長しているか見比べる材料として紹介したいと思います。また1年生や2年生の皆さんも、自分のこれからの中学校生活の参考にしてみてください。

※おことわり

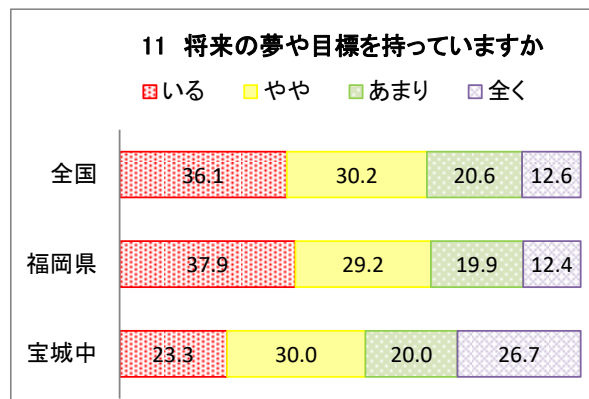
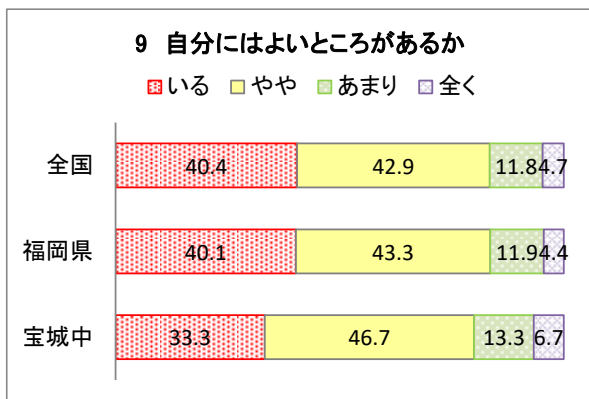
宝城中学校は生徒数が少ないため、全国平均や県平均よりも極端な数字になることがあります。調査も4月段階での結果です。そして、全国や福岡県の傾向をつかみ、自分の今の生活を改善するかどうかの参考にして欲しいと考えています。

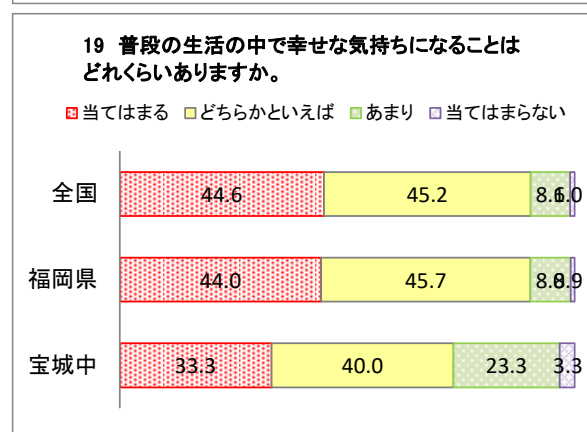
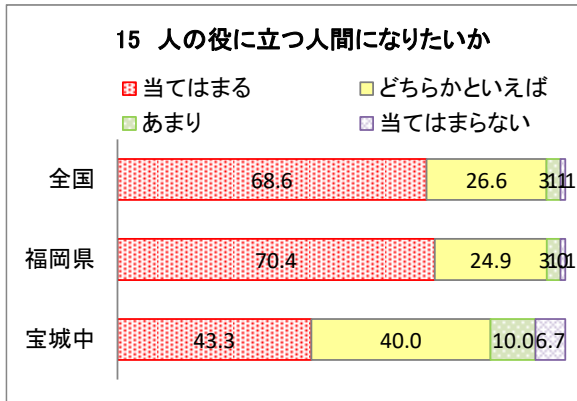
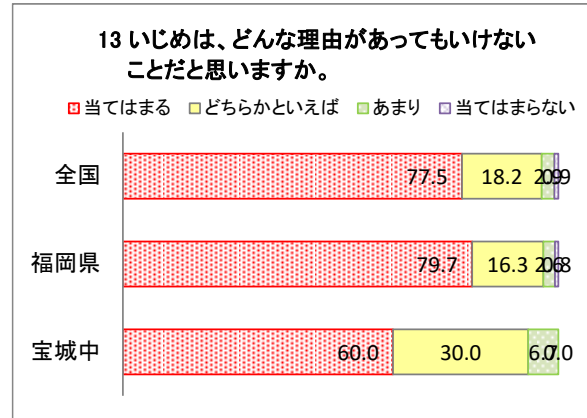
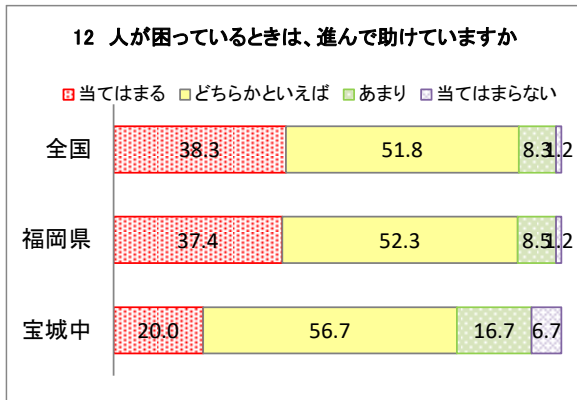
① 基本的な生活習慣



※保護者の皆さんにも協力して頂きたいところですが、中学3年生です。他人任せ（親任せ）から、自分のことは自分でやる「私」に変わっていきましょう。

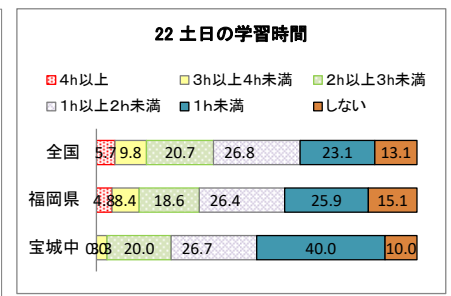
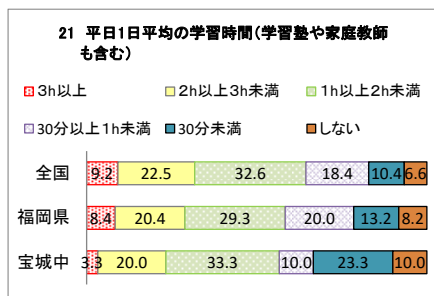
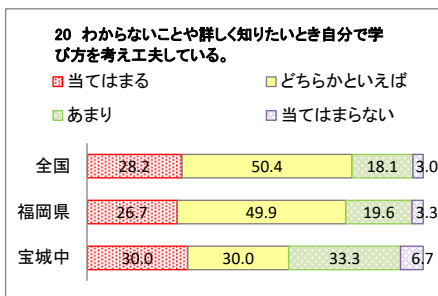
② 自己認識（自分のことをどのように捉えているか）





※いつも他人任せ（親任せ）にしていると自分の考えを持てなくなり、自分に悪いことが起きたときは全部周りのせい（親や学校、友だちの責任）にしかたなくなってしまいます。自分で行動を起こして、失敗しても振り返って、自分の責任で改善することを習慣化している人は、「自分の良さがわからず、将来の夢や目標を持たず、人が困っていても助けず、人の役に立ちたいとも思わず、いじめは理由があればやってもいいと思っていて、自分は不幸だと感じている」というようなことにはなりません。私は「自分の未来を自分で切り拓くことができる人（「自走」できる）」宝城中のみなさんに育てて欲しいといつも考えています。だから自分の意志で自分の責任で行動を起こしましょう。

③ 学習に関すること



※私の経験では、勉強は他人からやらされているうちは自分の実につくことは少ないので、目標や目的をもって取り組むことが大切です。「宝の城のお約束（PTA総会資料）」では1日、2時間の家庭学習を推奨していますが、そのとおりにする必要はありません。「自分にあつたやり方を考えて、実行して改善する」のみです。

④ 君たちには、伸びしろしかない。

ちなみに、今年の全国学力学習状況調査の国語と数学の結果ですが、宝城中3年生の平均はどちらも全国平均を超えています。ただし平均を下回っている生徒さんもいるのも確かです。みんな、今、やるしかないぞ。